

クッドピープレ

作: テヒッド・リンセイ=アベアー 翻訳: 黒田絵美子 演出: 鵜山 仁

NLTプロデュース・博品館劇場提携公演



文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業 独立行政法人日本芸術文化振興会











戸田恵子

サヘル・ローズ

ドッティー 木村有里

阿知波悟美

高田翔

村上弘明

STORY マーガレットは、マサチューセッツ州のサウスボストンに住む中年のシングルマザー。 1ドルショップのレジ係として働きながら、早産により障害を持って生まれた20代の娘ジョイスを養っている。そんなある日、遅刻の多さから勤め先をクビになってしまったマーガレット。 突如収入が絶たれ、途方に暮れる彼女は、ジョイスの面倒を見てもらっているアパートの大家ドッティーと高校の同級生ジーンに相談を持ち掛ける。するとジーンから、高校時代の恋人マイクが医師として町に戻って来ていることを知らされる。意を決したマーガレットは、仕事を紹介してもらおうとマイクに 会いに行くが……。

TONY AWARDS 2011年春に上演されたプロードウェイ版は、同年のトニー賞で作品賞と主演女優賞の2部門にノミネート。圧倒的な存在感でマーガレット役を演じたフランシス・マクドーマンド (映画「ファーゴ」「スリー・ビルボード」) が見事主演女優賞に輝いた。また、2014年のロンドン公演でマーガレット役を務めたイメルダ・スタウントン (『ジプシー』) も、これまでに4度ローレンス・オリヴィエ賞を受賞するなど、イギリス演劇界を代表する名女優の一人。そのほか、ドイツ、スペイン、オーストラリア、スイスなど世界各地で上演されている本作。そのいずれの地でも名だたる実力派たちがマーガレット役に挑んでいる。

デビッド・リンゼイ=アベアー× 鵜山仁

子どもを失った夫婦の再生を描いた『ラビット・ホール』(06年) でピュリツァー賞を獲得した劇作家のデビッド・リンゼイ=アベアー。ジョン・キャメロン・ミッチェル監督×ニコール・キッドマン製作・主演で映画化(10年) もされた同作や『グッドピープル』など、"普通の人々"の営みを皮肉やユーモアを交えつつ、温かみのある視点で描いた作品で高い評価を得ている。対して演出の鵜山仁は、シェイクスピア劇やギリシャ悲劇といった古典から、トム・ストッパード、マーティン・マクドナーら現代を代表する人気作家の作品まで、大小問わず数々の翻訳劇を手掛けてきた日本の演劇界を牽引する人気演出家の一人。その鵜山が、博品館劇場の濃密な空間にアベアーの描く "普通の人々"の営みをどう立ち上げるのか……乞うご期待!

ATTENTION マーガレットが暮らすサウスボストン (通称サウシー) は、今ではお洒落スポットとして人気だが、その昔はギャングやマフィアが横行する犯罪都市として知られていた。逆にマイクが暮らすチェスナットヒルは、ボストンの隣町ブルックライン (第35代アメリカ大統領ジョン・F・ケネディの生誕地) にある高級住宅地だ。

STAFF

作 ―― デビッド・リンゼイ=アベアー

翻訳 — 黒田絵美子

演出 — 鵜山 仁

演出助手一山上優

美術 — 乗峯雅寛

照明——古宮俊昭

音響 — 小林 史

衣裳 — 倉岡智一

舞台監督一竹内一貴

制作 — 小川 浩 (NLT)

樋口正太 (博品館劇場)

著権性 一タトル・モリ エイジェンシー

グッドピープルの最新情報はこちら



特設WEBサイト

http://www.nlt-pro.nlt.co.jp/goodpeople



NLTプロデュース 公式Twitter

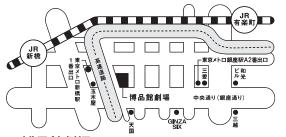
https://twitter.com/nlt_pro_stage

2019年7月18日(木) — 25日(木) 全席指定 7,000円 [5月8日(水)前売開始]

SCHEDULE 7/18(**) 19 14:00 19:00

7/18休 19億 20年 21日 22月 23炔 24份 25休

■ 開場は開演の30分前



博品館劇場 東京都中央区銀座8-8-11 TEL:03-3571-1003

●JR「新橋駅」銀座口より徒歩3分 ●東京メトロ銀座線「新橋駅」1番出口より徒歩3分 ●東京メトロ銀座線・丸の内線・日比谷線「銀座駅」A2番出口より徒歩5分